

時限表

テーマ	BCP・事業継続力強化支援の進め方
研修のねらい	中小企業は自社に起きうる多種多様なリスクを回避・軽減するためのリスクマネジメントを考慮しておくことが重要であり、支援担当者は地域・中小企業の事業継続の支援体制を講ずることが求められます。 本研修では、企業を取り巻くあらゆるリスクによる損害を最小限にとどめ、事業を早期復旧、継続するために必要となるBCP、事業継続力強化計画の作成支援の進め方について学びます。
受講対象者	BCP計画作成支援、事業継続力強化計画の策定支援を行う予定の方、興味のある方
研修期間	令和6年11月26日(火)～11月28日(木) (3日間、21時間)
募集人員	25名
受講料	23,000円(税込)

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
11/26 (火)	9:20～9:30	開講式・オリエンテーション		
	9:30～12:30 (3.0H)	BCP概論 <理論政策>※	①BCP概論 ・経営の強靱度チェック/災害対応備品チェック ・BCP(事業継続計画)の必要性 ・中小企業BCP策定運用指針の概要 ・事業継続力強化計画とは ・事業継続力強化計画申請書作成のポイント ②事業継続力強化計画の演習 ・ケース資料の説明と資料の読み込み ・事業継続力強化計画の策定(グループ演習) ③BCPの初動対応 ・BCPの初動対応の進め方 ・グループディスカッション ・マイトimeline(解説・演習) ④BCP・事業継続力強化支援の現況について(支援事例紹介) ・中小企業の取組み事例 ・支援機関による支援事例 ⑤支援者向けBCP関連資格 ・防災士/北海道地域防災マスター	有限会社マルチキャスト 代表取締役 赤羽 幸雄 有限会社ブレインズ・ワン 代表取締役 阿部 裕樹
	13:30～17:30 (4.0H)			
	18:00～	交流会	受講者同士の懇親と情報交換	
11/27 (水)	9:00～12:30 (3.5H)	BCP(事業継続力強化計画) 策定支援の進め方(演習)	「中小企業BCP策定運用指針」に従って、ケース企業を用いてBCPを作成することにより、BCP策定の手順とポイントを実践的に習得します。 ・基本方針の立案 ・重要業務の検討 ・被害状況の想定 ・北海道・三陸沖巨大地震(津波危険度マップ) ・事前対策の検討 ・緊急時の体制の整備	
	13:30～18:00 (4.5H)			
11/28 (木)	9:00～12:30 (3.5H)	机上型BCP訓練(演習)	シミュレーション訓練の一つである「机上型BCP訓練」の演習により、訓練の重要性を理解します。 ・状況付与 ・課題設問提示・グループ討議 ・検討結果の発表 ・講評・まとめ	
	13:30～14:30 (1.0H)			
	14:30～16:00 (1.5H)	中小企業のBCP導入支援の 振り返り・まとめ	ケース演習の取り組みを踏まえて、中小企業のBCP(事業継続力強化計画)導入支援のポイントについて学びます。 ・平常時における運用法 ・緊急時における発動フローと対応の要点 ・支援担当者が果たすべき役割と支援のあり方	
	16:00～16:20	終講式		

※カリキュラムは変更する場合があります。

※中小企業診断士資格更新研修 理論1回

(研修時間数 21.0H)